



議員でつくる広報誌

むかわ議会だより



2P～議員の紹介と議長・副議長あいさつ

4P～議会の構成

5P～6月定例会、第4回～第5回臨時会

13P～ここが聞きたい！5人の議員が一般質問

19P～表彰、全道議会議員研修会

No.61
2022.7.31 発行



むかわ町議会

〒054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地



議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

いたしました。

4月23日～令和8年4月22日



むかわ町
Mukawa Town



議長
野田 省一 (64歳)

町民の皆さんとの意見交換を重視する議会の仕組みを再確認し、時代に順応した議会運営で、まちづくり、産業の発展、福祉の向上を目指します。

- ①マイコン電子工作、海釣り
- ②春夏秋冬、四季の景観



副議長
津川 篤 (76歳)

あたらしいまちづくりに向けて、より多くの町民の意見を聴きながら、活発な議論を通して、町民に信頼され、町民に寄り添った議会を目指します。

- ①ゴルフ・魚つり
- ②第1次産業（トマト）



中島 勲 (79歳)

- ①果樹菜園
- ②むかわ温泉四季の館



北村 修 (74歳)

- ①自然観察
- ②米原の高台
田園から繋がる日
高山脈



小坂 利政 (74歳)

13名の議員が決定

任期：令和4年



●各議員にインタビュー

- ① 趣味は？
- ② むかわ町のお勧めは？



栗原 建一 (41歳)

- ①化石発掘
- ②穂別キャンプ場



伊藤 恵美 (49歳)

- ①カラオケ・観葉植物収集
- ②満天の星空



古内みゆき (57歳)

- ①洋裁・手芸
- ②お米
(ご飯が進みます)



奥野恵美子 (64歳)

- ①ガーデニング
- ②母なる川「鶴川」



東 千吉 (66歳)

- ①夏はシードゥー
(SEA - DOO)
- 冬はスキードゥー
(SKI - DOO)
- ②恐竜と清流



佐藤 守 (75歳)

- ①映画鑑賞
- ②たんぽぽ公園
恐竜化石



大松紀美子 (74歳)

- ①茶道
- ②四季の館の温泉



三上 純一 (75歳)

- ①家庭菜園・ギター
- ②ぽぽんた市場

議会の構成

令和4年第4回臨時会（令和4年4月25日開催）で決定しました。

議会運営委員会

委員長 佐藤 守
副委員長 古内 みゆき
委員 奥野 恵美子
東千吉
大松紀美子
三上純一

議会運営の役割と進行に務めます。また、今年は復興元年と捉え、むかわ町の発展のため尽力いたします。

総務厚生常任委員会

委員長 大松 紀美子
副委員長 古内 みゆき
委員 伊藤 恵美子
中島 勲
小坂 利政
津川 篤

町民の代表機関として、町の重要事項について調査、審議を行い、また町政運営の監視機関として、住民の福祉向上のための委員会活動を行います。

経済文教常任委員会

委員長 東千吉
副委員長 三上純一
委員 栗原健一
奥野 恵美子
佐藤 守修
北村

本町の基幹産業である一次産業の振興、地域財産の恐竜化石、博物館整備計画のほか地域が抱える課題を整理し、町民の総意に基づき優先順位をつけた政策提案ができる委員会となるよう努めます。

議会広報委員会

委員長 奥野 恵美子
副委員長 佐藤 守
委員 栗原健一
伊藤 恵美子
古内 みゆき
大松 紀美子
津川 篤

町民の皆さんとの声を反映し、よりわかりやすい議会活動の発信に努めます。

むかわ町監査委員

三上純一

職務の重責に身の引き締まる思いです。町民のために「公正で効率的な行政運営が行われているか」の観点から、監査業務に努めてまいります。

一部事務組合議員

胆振東部消防組合
胆振東部日高西部衛生組合
平取町外2町衛生施設組合

栗原健一、佐藤守
伊藤恵美子、津川篤
東千吉、中島勲、北村修

第2回議会定例会

【報告】

改選後の本予算を審議・可決

総予算143億2828万円!!

令和4年度予算

会計名	当初予算(3月)	補正後の予算(6月)
一般会計	83億622万円	97億7540万円
特別会計		
国民健康保険特別会計	16億510万円	16億645万円
後期高齢者医療特別会計	1億5241万円	1億5241万円
介護保険特別会計	9億1045万円	9億1050万円
公営企業会計		
上水道事業会計	3億8915万円	7億286万円
下水道事業会計	8億810万円	8億1511万円
病院事業会計	3億2041万円	3億6555万円

本年度の当初予算は、3月に町長・町議の選挙があったため3月議会定例会において骨格予算が可決されています。

今議会では補正予算として新型コロナワイルスワクチン追加接種事業などを中心とした予算が追加提案され、49件の質疑があり、提案通り可決されました。

令和4年第2回定例会は、6月16・17日の2日間を会期として開かれ、町長より施政方針、教育長より執行方針が示されました。5名の議員より一般質問が行われ、町長より提出のあった報告3件、同意2件、補正予算などの議案13件、議員より発議2件、意見書7件、閉会中の特定事件等調査2件、議員派遣に関する件を審議し、全て原案通り可決しました。

3583万円

●臨時特別給付金支給事業
(住民税非課税世帯)

272万円

●社会保障・税番号制度システム整備事業

746万円

●新型コロナワイルス感染症対応事業

506万円

●有明地区辺地共聴施設整備事業

185万円

●策定事業

◆令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算報告
●教育施設長寿命化計画策定事業
82万円

●農業基盤整備事業
1175万円

1億780万円

◆令和3年度病院事業会計繰越明許費繰越計算報告
●医療器機購入事業

750万円

●農業集落排水処理場機器更新事業
2000万円

◆令和3年度下水道事業会計繰越明許費繰越計算報告
●スポーツ施設長寿命化計画策定事業
249万円

補正予算49件の審議

【同 意】

◆人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求める件

任期満了にともなう候補者の推薦に同意しました。

●花岡293番地3

田口 秀吉 氏（再任）
前田 幸男 氏（再任）

【議案審議】

◆鵠川ししゃもふ化場の設置及び管理に関する条例

洋光地区に設置されるししゃもふ化場に関する必要



豊漁に期待

な事項を定めたものとして
令和4年10月15日から施行
されます。

問 大松議員 11月から4
月以外は無人ですか。

その間の管理は、漁協が
するのですか。

答

基本的に無人となり、
施設自体の機械類・施設全
般の維持管理は使用者であ
る漁協に委託し、機械の法
定期点検等は専門的ノウハウ
を持つ業者に個別委託を考
えています。

◆町職員の育児休業等関
する条例の一部を改正す
る条例

国家公務員の育児休業制
度の改正です。

問 大松議員 11月から4
月以外は無人ですか。

度の改正です。
地方税法等の一部改正に
伴う所要の一部改正です。

◆町税条例等の一部を改
正する条例

度の改正です。
地方税法等の一部改正に
伴う所要の一部改正です。

◆令和4年度一般会計補
正予算（第2号）

◆主な補正予算と主な質疑

度の改正です。
地方税法等の一部改正に
伴う所要の一部改正です。

●企画一般事務（地域公共
交通活性化協議会負担金
(計画策定委託費)

●地域情報施設管理運営事
務（穂別地区情報通信基盤
ネットワーク移行宅内工事
費助成） 3億662万円

●公有財産管理事務（鵠川
消防支署旧庁舎外附属物・
穂別地球体験館解体の設計
業務） 1517万円

問 栗原議員 消防鵠川支
署の付属物とは。

答 敷地内の職員住宅のこ
とです。



地域の安全を

補正予算 一般会計

●共に創るまちづくり事業

300万円

ができるよう進める考え方です。

問 奥野議員 事業予算300万円の算出根拠は、補助対象の範囲を広げる考えは。

答 3つの事業メニューそれぞれ100万円の上限額です。

人がつながる地方創生事業では、補助率を10分の10にし、中学生も含め、事業が出来るようにしています。

問 古内議員 地方創生のめざす事業は、大学との連携の形と、民間企業との連携に望むものは。

答 震災、コロナ禍で衰退するまちの活性化をめざします。防災、脱炭素の観点のほか様々な分野で町の発展に向けて、民間企業との連携



がんばるぞ！

答 動画を再生するモニター画面のことです。現在の運営に関するものです。

問 新規就農者確保対策事業

答 昨年からの物価上昇もあり、即効性のある対応が必要と考えました。

問 地元食材を活用した食育推進事業

答 厳しい状況を乗り切るために、道の肥料支援、トン

問 プレミアム付き商品券発行事業

答 当たり3150円の支援なども活用願います。

問 集団接種会場環境整備事業

答 ラットフォーム構築事業

問 子育て世帯への生活特別給付金事業

問 テレビ向け情報配信事業

問 ラットフォーム構築事業

●新型コロナウイルス感染症対応事業

1億9155万円

①博物館資機材整備事業

問 二上議員 デジタルフォトフレームは、博物館再整備後も活用できるものですか。

答 震災、コロナ禍で衰退するまちの活性化をめざします。

問 佐藤議員 令和3年の確定申告に基づき助成するとしていますが、今後肥料は8割もの値上げがあるとされています。令和4年の

農業情勢を加味する考えは。

答 昨年からの物価上昇もあり、即効性のある対応が必要と考えました。

問 物価高騰緊急支援事業

答 また物価高騰で保護者の負担が増えることや給食の質の低下が心配ですが。

問 東議員 学校給食費支援200万円の根拠は。

答 物価上昇率を5%と見込みました。保護者負担は据え置き、給食の質を下げることは考えていません。

答 物価上昇率を5%と見込みました。保護者負担は据え置き、給食の質を下げることは考えていません。

補正予算 一般会計

●自治活動促進事業（ごみステーション整備3町内会21基）	186万円	●感染症対策ワクチン接種事業	2449万円
●四季の館管理運営事務（施設設備点検・修繕、新型コロナ影響による減収補填他）	1億7713万円	●佐藤議員 副反応が少ないと言われている武田社のワクチン・ノババックスがどこで打てるかの情報提供は。	町内会・自治会の自前修繕も対象にし、助成金も5万円から15万円に引き上げました。
●子育て世帯生活支援特別給付金事業 436万円	1991万円	●中島議員 施設の老朽化で不具合が多く、苦情が来ています。	大松議員 武田社のワクチン・ノババックスを、むかわ町内で接種出来るよう積極的に取り組む考えは。
●ごみ・し尿処理対策事業	75万円	●農業振興対策事業	5万円から15万円に引き上げました。
●森林環境譲与税基金積立	△2270万円	●鳥獣対策事業	負担軽減を図り、生活環境の改善をと考へております。
●ごみ収集ボック	75万円	●林道整備事業	町内会・自治会の自前修繕も対象にし、助成金も5万円から15万円に引き上げます。
スの助成金が間に合うので		●林業・木材産業構造改革事業	●農業基盤整備事業
		3670万円	841万円
		4913万円	8588万円



みんなで森づくり

●小坂議員 この基金の趣旨は、森林の環境整備を積極的に進めることです。基金を使わずにためておく町もありますが、事業化したむかわ町の考え方は。

●小坂議員 この基金の位置にある森林を持つ町として、森林の計画的整備に繋がるよう活用する考えです。

補正予算 一般会計

●私有林等整備促進事業 1570万円	●町道整備事業 2億5179万円	●教職員住宅等維持管理事務 557万円
問 東議員 補助の具体的な内容は。	答 使い勝手の良い補助金として、新規起業、商品開発などが開始されました。事業の課題を整理し、メニュー追加など検討します。	問 大松議員 JR踏切撤去後の線路部分の活用について、その後の経過は。
●商工業振興対策事業 (プレミアム商品券発行) 900万円	●調査設計委託料は、踏切撤去部分の整備についてです。	●博物館管理運営事務 1010万円
●起業力耕上促進事業 500万円	●廃線跡地については、町に無償譲渡をしたいとの意向です。	●マスクで安心会議
問 小坂議員 竹中町政の目玉事業と認識しています。 3期目の姿勢とこれまでの評価は。	答 ①ししゃもふ化場管理運営事業 666万円 ②鉄橋については、JRが責任を持ち管理することで協議をしています。	●政策的対応と思われる財政調整基金の取り崩しが4億円を超えていますが、作成の意図は。
●町営住宅維持管理事務 8847万円	答 ①コロナ交付金、臨時交付金は、自由度の高い補助金として、感染、経済、生活支援対策として活用してきました。	問 北村議員 ①コロナや物価高騰対策支援給付金の活用とされる予算はどの部分にあるのですか。また、今後の見通しは。



マスクで安心会議

予算全般への質疑
●政策的対応と思われる財政調整基金の取り崩しが4億円を超えていますが、作成の意図は。
答 ①コロナ交付金、臨時交付金は、自由度の高い補助金として、感染、経済、生活支援対策として活用してきました。

補正予算 一般会計

高騰分に直面する問題にスポットを当て活用していくます。今後についての情報はまだ入っていません。

②町債の13億円は、当初予算から継続事業としているししゃもふ化場が大きく占め、今回の補正では情報基盤整備事業で地方債を活用します。

地方債の借り入れは大きいですが、過疎対策事業債、辺地対策事業債、合併特例債など、優位な財源の活用で、財政の悪化にはつながらないと考えています。

それぞれの費目はバランスよく編成しています。

政策予算の費目別振り分けは、決算で整理することになります。

③政策予算、肉付け予算の中で大きく取り崩すのは、四季の館修繕で、思い切ったスタートを切る事にして



貴重な田植え体験

います。

町債は、財政フレームの範囲内での活用です。

財政調整基金についても、令和4年度残高見込みで財政フレームの範囲内となっています。

◆町議会委員会条例の一
部を改正する条例

災害や感染症のまん延等のやむを得ない理由によりオンラインでの委員会開催を可能とします。

オ ン ラ イ ン で の 委 員 会 開 催
部 を 改 正 す る 条 例

●2022年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

提出者 東 議員

●2022年度地方財政の充実・強化に関する意見書

提出者 大松議員

●義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2へ復元、「30人以下学級」など教育予算確保・充実と就学保障の実現に向けた意見書

◆町議会会議規則の一部
を改正する規則

災害や感染症のまん延等のやむを得ない理由によりオンラインでの委員会開催を可能とするほか、各常任委員会協議会を地方自治法に基づく協議の場とします。

【意 見 書】

採択された意見書

●核兵器禁止条約への参

加・署名・批准を行うこと
を求める意見書

提出者 大松議員

【発 議】

●森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書

提出者 東 議員

●2022年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

提出者 東 議員

●義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2へ復元、「30人以下学級」など教育予算確保・充実と就学保障の実現に向けた意見書

提出者 東 議員

不採択となつた意見書

●食料の自給率向上を国政の柱に捉える政治転換を求める意見書

提出者 北村議員

【反対討論】

津川議員 国を批判した意見書であり、むかわ町議会として出すべきではない立場から反対します。

【賛成討論】

大松議員 ロシアのウクライナ侵略が長期化し、世界の食糧情勢に深刻な影響を及ぼしています。日本の食料自給率が低水準であり、食料自給率向上を国政の柱ににするべきなので賛成討論とします。

(賛成議員起立少數で原案は否決)

●急激な物価高騰から暮らしと営業を守る緊急の経済対策を求める意見書
提出者 大松議員

【反対討論】

東議員 地方創生臨時交付金等を含めた物価高騰対策を実施しており、国としてもそれに対応する判断を支

持するため反対します。

●議会広報委員会 「議会広報誌の発行等」

令和4年 第4回臨時会

北村議員 物価高騰から暮らしを守り、経済対策で大事な消費税の減税の引き下げや低所得者を守る意見書を提出する要望を求め賛成します。

●道町村議会議員研修会
7月6日 札幌市

【議員派遣の件】

4月25日開催し、承認4件、議案4件を可決しました。

【承認】

◆一般会計補正予算
4億223万円追加

主な補正予算

(歳出)

●財政調整基金積立金

3億2356万円

●公共施設長寿命化推進基

金積立金

1億円

●新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少したこと等による国民健康保険税の減免について適応期間を延長するものです。

◆町国民健康保険税条例の一部を改正

●固定資産税に係る改正
固定資産課税台帳の閲覧、省工ネ改修工事を行った住宅に関する規定等を整備するものです。



風呂敷で担架づくり

【閉会中の調査】

●総務厚生常任委員会

「外部人材等の多様な人材を活用したまちづくりの推進」

●経済文教常任委員会

「漁業振興における漁業団体及び漁業者等の現状と対策」

「町と鵡川高校及び穂別高校との連携に関する協定」

●個人町民税の改正

寄附金税額控除の経過措置の終了に伴い規定を削除するものです。

答 令和3年度は相談が3件、減免の決定は0件であり、令和4年度についても、現状は無いものと予想しています。

問 北村議員 期間延長により予想される適用者数と、道から示されている本町の保険料率は。

むかわ町の ここが聞きたい

6月定例会では、5人の議員が13件の一般質問を行い、活発な質疑を展開しました。
質問と答弁を要約した内容は、14ページから18ページです。

14ページ 大松 紀美子 議員

- （仮称）子育て支援基金創設の事業内容は

15ページ 中島 勲 議員

- 自然景観の創造は
- 「四季の館」運営見通しは
- 旧布施旅館の復旧は

16ページ 東 千吉 議員

- カーボンクレジット提供の考えは？
- ウクライナ避難民の受入を教育施設開放で
- 限界農地はどうする？

17ページ 栗原 健一 議員

- 学校施設にエアコン設置を
- 博物館周辺エリア再整備基本計画は

18ページ 北村 修 議員

- 止まらないコロナ・暮らしに安心な対策と新たな経済対応を
- 物価高騰の対策は
- 暮らしを守る対策は
- 学校教育でのＩＣＴ活用は

※紙面の都合上、掲載していない質問項目もあります。

(仮称) 子育て支援基金創設の事業内容は

年度内に検討し、来年度からの実施をめざします



おおまつ きみこ
大松紀美子 議員

OOMATSU KIMIKO

年度内に事業の体系化、支援の中身など、重要施策の一つとして議会の意見を聞き進めます。

多くの町が、人口減を行います。
食い止めるために若い世代を奪い合っている状況です。より豊かな支援策が無ければ人口増に繋がりません。少しでも早い支援策の充実を求める考

- ④休日・病児保育の実施。
⑤国民健康保険税の子どもとの均等割り軽減の18歳までの拡大。
⑥鶴川・穂別高校新入生が購入するタブレット端末費用の支援について。

- ⑦生徒確保対策であれば、全国的問題なので、公費負担であれば、国・道に求めて行くべきと考えます。

制度の質の充実に向け、国に財源確保を求め、町としても、未来応援プログラムをしつかり組み立てながら進める考

問

町長は施政方針で子育て支援対策について、もう一段上の支援策が必要と考え、「(仮称) 子育て応援基金」を創設するとしています。

- ①国が必要財源を確実に確保することを要望し、

状況等を踏まえながら、さら

に検討を加えていくべき考

えです。

②負担軽減は考えていま

ん。

③全面的に無償化していく考

え方は、義務教育を担う

自治体として、一つの見識と考

えます。

④令和6年をめどに条件を整えます。

⑤国の制度拡充を要望して

業の実施をめざします。

私がこれまで求めた、子育て支援策について、改めて実施を求めるが。

①幼稚教育・保育の保育料の無料化。

②幼稚教育・保育の給食費の無料化。

③学校給食の完全無償化。

- 問 「(仮称) 子育て応援基金」による具体的な支援策の考えは。

答 質問されている子育て支援対策の全般の中身に向

き合う事と受け止めていま

す。

様々な手法で財源を確保し、取り組みを図る考

えです。

具体的な支援項目を今はまだ明示できません。

基金の積み立て状況を見ながら、令和5年度から事



がんばれ～

自然景観の創造は

ゼロカーボンシティ

宣言を行う予定です

問 ① 静かな田園風景の中
にあって、農村特有の景観
を創造する。

本州の古い農村でみられ
るような農業用河川、排水
路など既存の水の流れを活
用し小規模発電(千kW未満)
を行う。

答 ① 再生可能エネルギー
の中・小水力発電関係につ
きましては、府内において
費用対効果等調査研究を進
めています。

このことは、自然景観を
観光事業に結び付け交流人
口の増加につながると考え
ますが。

政ではなく町民の皆さん、
事業者の皆さんと一緒に
なった体制での事業化を考
えていきます。

桜の景観活用については、
観光振興あるいは交流人口
増加に関わる施策ですの

で「むかわ町観光振興方針」
に基づき、頂いたご意見を
参考にしながら進める考
えです。

「四季の館」運営見通しは

長寿命化を
図ります

問 「四季の館」は苦小牧
の構想については、年度内
に「むかわ町ゼロカーボン
シティ」宣言を行なう予定で
あります。

② 「人と自然が輝く清流と
健康のまち」のキャッチフ
レーズを具現化する時期に
来ていると思います。実現
するための一つの方策とし
て、新たに桜、梅並木を鵡
川、穂別地区の中間に広大
な面積をもつて造成し、両

このことは、自然景観を
観光事業に結び付け交流人
口の増加につながると考え
ますが。

点の一つになっているのが
現状です。費用対効果等今
後の運営見通しは。

答 「まちなか再生基本計
画」の中で、四季の館を交
流の拠点として位置づけ、
令和7年まで充実、強化に
取り組むこととしています。

施設管理についても長寿
命化、持続可能、未来につ
なぐことを念頭におき必要
な修繕、改修を行う考
えです。

旧布施旅館の 復旧は

有効活用を
図ります

問 令和2年9月議会定例
会において、復旧について
の質問に対し「梁、柱、明
治時代に作られた建具を保
存している」という答弁が
ありました。その後、復
旧作業の推移は。

答 「まちなか基本計画」
に基づき、復旧ではなく、
資材を活用した本町の復興
あるいは後世につなげる歴
史的な建造物、資材として
有効活用を図ります。
創造的な復興につながる
がるよう、整備の方向を示
す考えです。



なかじま
中島 勲 議員

NAKAJIMA ISAO



駐車はマナーを守って

答 町全体でどの程度のCO₂排出か推計します。気候変動対策は重要で、本町ならではの脱炭素、再生可能エネルギー政策を、防災拠点の役割を意識しながら取り組んでいきます。

問 地球温暖化対策について、電気自動車の充電施設は今、四季の館駐車場にしかありませんが、増設の考えは。

答 町全体でどの程度のCO₂排出か推計します。気候変動対策は重要で、本町ならではの脱炭素、再生可能エネルギー政策を、防災拠点の役割を意識しながら取り組んでいきます。

カーボンクレジット 提供の考えは？

戦略策定事業を
申請中です

ウクライナ避難民の受入を 教育施設解放で

可能な範囲で探って実践していきたい



あづま ちよし
東 千吉 議員

AZUMA CHIYOSHI

関係機関団体と連携を図り 進めています

限界農地はどうする？



トマトの定植

問 最近のロシア、ウクライナ状況は非常に心苦しいものがあり、日本と変わらない生活をしていた人達の人生がめちゃくちゃになつた生活を強いられています。普通財産になつた教育施設等を解放し、避難民の受け入れはできませんか。

答 国、北海道の動向を注視しながら、対応について検討します。言葉の問題も課題としてあり、生活で生きることを、町として可能な範囲で探つて行きます。

問 水田活用の直接支払い金の対象水田の整理について、現行のルールの再徹底として、転作の取扱いが非常に厳しい。
限界農地を交付金で採算ベースに寄せてきました。今後、具体的対策は。
また、小麦、大豆の収益性、生産性の向上に当たつて大きな課題は。

答 水田の減少面積については、具体的な数字は把握できていません。
は、農業委員の適正化活動を中心に、しっかりと関係機関団体と連携を図り進めています。

学校施設にエアコン設置を

協議案件として検討します

問 全国公立小中学校の普通教室ではエアコン設置率93・0%です。道内でも清水町100%他多数あり、安平町が28・6%と熱中症対策をとっています。

熱中症リスクが高まってきている時代に、これまでの対策で良いのですか。

答 これまでも学校はソフト面による熱中症対策を講じています。

各教室等の室温計測についても指示し、今後も情報共有して、注意喚起に努めます。

教室は基本的に南向きに設計され、風の流れをつくる昔ながらの設計です。町内の学校施設が空調施設を

前提に建築されていません。実態把握に努めますが、財源的な確保の課題、設置年度は明示できません。

問 子供達の安心安全を第一に考えてほしい。

マスクをして我慢し、暑さに耐え続ける子供たちがいると思いませんか。

答 地域の実態を捉え、公社施設等の総合管理計画の協議案件として検討します。



恐竜は子供に大人気！

博物館周辺エリア 再整備基本計画は

令和7年度を目安に進めます

問 町長施政方針の中で「博物館周辺エリア再整備基本計画」の点検・検証、地域課題解決及び未来思考型の博物館の再整備を掲げていますが、具体的な方向性は。

答 博物館の再整備に関して具体的な年次を示していませんでした。

今の時代の博物館価値も含め、新たなコミュニケーションスペース、防災機能を備えた復興のシンボルとなる博物館を目指します。

問 今後の進め方を皆さんに注目をしています。最終的な判断は町長です。子供たちが活躍できる、むかわ町を期待しています。

答 再整備計画の点検検証、早い段階で基本設計の発注策定に努めます。

町民皆さんの機運醸成も含め、活動の活発化を願います。

くりはら けんいち
栗原 健一 議員

KURIHARA KENICHI

答 ワクチンの4回目接種、子ども施設など必要な検査は速やかに進めます。

答 ①物価高騰で生活環境に影響があると受け止めています。経済対策は、国がスピード感をもつてすすめ

問 感染が続くが、昨年は、高齢者施設、今年は子ども関連が多い。町の傾向、状況を検証し、独自の対策も検討すべきではないか。飲食店など疲弊する経済に新たな対応は。



止まらないコロナ・暮らしに安心な対策と新たな経済対応を

必要な検査を速やかに進め 経済状況を注視します

コロナ対策は、国、道が方向性を出しています。飲食店を含めた対策に注視します。

ることを願っています。

②リフォーム助成は、令和2年までの4年間で大きな成果がありました。今後事業制度設計の見直しで進みたいと考えています。

暮らしを守る等とあります、一番大事なことは、「町民が今願っていること」をやることです。

①学童保育の安全のための改善②休日保育の実施

農業資材などで 物価高騰の 対策は 対応

問 ①町民を苦しめる物価高騰は経済対策、金融対策の失敗とされるが見解は。

②町の対策の一つとして、リフォーム事業の再開が願われますが。



きたむら
北村 おさむ
KITAMURA OSAMU

答 ①学童保育の在り方を、関係者と協議するなどで進めています。同職員への待遇改善事業は、会計年度任用職員は対象外。②休日保育は検討しています。③地域交通計画を作り対応しますが、急がれることは事務者等と相談の上対応して行きます。③再生エネルギー

答 ICTは分かりにくいなどの課題もありますが、最適な学びや共同学習を可能にします。習熟度の指摘もありますが、対面を重視する教育を図ります。コロナ禍でも努力で修学旅行などを進めてきました。

学校教育での ICT活用は 対面も 重視します

問 コロナ対応もありますが、「分かる授業」や個性を伸ばすなどは、ふれあいの中で集団作りが大事とされますが見解を求めます。

ギーの対応は、シシヤモ瞬化場で太陽光を実施の他、現在、町にあるメガソーラー社と災害での連携協定をしました。今後は、町での地域電力として可能性を探っていきます。

暮らしを守る 対策は 可能性を探ります

自治振興の発展に寄与

北海道町村議会議長会表彰

佐藤 守 議員

◆議員在職15年以上

野田 省一 議員

◆議員在職25年以上

本町議会から、町村議会議員として長きにわたり、自治振興の発展に寄与・貢献された2名の方が受賞しました。

第2回定例会に先立ち、表彰状が伝達されました。



ダイナミックな放水

叙勲等受賞

◆叙位叙勳 従六位・旭日双光章

平成11年5月から令和3年12月までの永きにわ

たり、鶴川町議会議員、町合併後はむかわ町議会議員として在職し、平成

故 三倉英規 元議員

は、むかわ町議会議長を務め、強い政治理念を持ち、町政発展のために多大なるご貢献をいただきました。

3年12月までに、竹中町長からご遺族に伝達されました。

25年12月から平成30年4月までの4年5月の間に

は、むかわ町議会議長として、町政発展のために多大なるご貢献をいただきました。

7月6日、札幌コンベンションセンターで北海道町村議会議員研修会が開催されました。

むかわ町からは、議員10名、事務局2名が参加しました。

「参院選最終情勢分析と選挙後の政局展望」と題し、政治ジャーナリストの泉宏氏の講演が行われました。

長年に渡り、中央政界に携わって来た泉氏独自の参院選における獲得議席予測や「政局の闇試合」「黄金の2年は地獄の2年」等のフレー

ズが飛び出す政界のウラ話、また8年後までの政治日程予測と、とても興味深い内容の話を聞くことができ、政治の一端を担う役割と重責を改めて感じました。

北海道町村議会 議員研修会



議会だよりが入選

北海道町村議会広報コンクール



「むかわ議会だよりNo.60」(令和4年1月発行)が北海道町村議会議長会が主催する第42回町村議会広報コンクールにおいて入選しました。

今後もより一層、皆さんに关心を持っていたけるような広報づくりに努めますので、引き続き「むかわ議会だより」をよろしくお願ひいたします。



わくわく騒ぎついじゅく
(せんじ わせつぐみ)

表紙の写真

議会事務局からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。